

日曜礼拝 式次第

説教者：李承鉉教会長

司会者：

U-ONE NEWS 上映

- 準備聖歌 東の勇士(8番) 全体
- 黙 禱 全体
- 開 会 司会者
- 聖 歌 ・ 天一国の歌 ・ 全体
- ※敬 拝 全体
- ※家庭盟誓 全体
- 代表報告祈禱

み言訓読 司会者
説 教 説教者

「神様は同苦同楽の同役者」

- 聖歌と献金 主よながそばに(48番) 全体
- 感謝祈禱
- お知らせ 司会者
- 新参加者紹介 司会者
- 聖 歌 ・ 主と共に生く(67番) 全体
- ※祝 禱 説教者
- ※全体祈禱 全体
- ※閉 会 司会者

※印は全員ご起立をお願いします

生命のみ言

真の父母経「復帰摂理の完結と天一国の定着」

良心は父母に優り、師に優り、国や全宇宙の主人に優っています。良心は、神様が願った愛の定着地だからです。神様は、父母の中の父母であり、師の中の師であり、王の中の王です。そこに定着できる良心に、そのように貴く侍って生きる人が義人になり、聖人になり、聖子になるのです。その道を外れては、孝子、忠臣、聖人、聖子の行く道がないというのです。

お父様が苦勞してみると、結論は簡単でした。すべて私の中にあったというのです。神様のみ前で恥ずかしさを感じました。これを知って、脱力感を覚えたのです。

その位置を探し出すためにどれほど苦勞したかを知れば、そこで涙で向き合わざるを得ない自分を見いださなければなりません。そして、皆さんは、涙で向き合える夫と妻にならなければならず、涙で向き合える民にならなければなりません。ですから、涙なしには復帰の道を行けないことを知らなければなりません。

(1998.8.16)

天宙の勝利者になろうとすれば、神様を解放しなければなりません。私たちが神様を解放しなければならないのです。ですから、自分の願いを中心として祈ってはいけません。お父様は、自分の志のためには祈りません。神様のみ旨のために祈るのです。神様が願うのは、「私」自身の救いではありません。神様御自身の解放を願うのです。それでこそ、私自身の救いの道理が始まります。これは根本問題です。(1992.2.16)

お父様は、生涯をみ旨の解放のために生きてきました。メシヤはみ旨の解放のために生まれ、み旨を中心として、生涯を通してみ旨を完成し、解放圏を成し遂げなければなりません。解放圏は、天の国の解放であると同時に、神様の解放を意味します。その次には、墮落した父母によってサタンの血統をもち、囹圄の身となっている人類を、このサタンの監獄世界から解放し、さらに、嘆息している万物まですべて解放しなければなりません。今までパンタナールを訪れ、釣りをして山を訪ね回るのは、そのような心情的連帯を、自然と共に結ぶためです。神様を愛する心、人類を愛する心、万物を愛する心で、終着点にこれを結束させ、このすべての蕩滅歴史と、すべての経済基盤を造成すべきみ旨を中心として、今まで歩んできました。(1999.6.14)

家庭盟誓

- 1、天一と心願す天の侍家忠庭す
- 2、主と心願す天の侍家忠庭す
- 3、天一と心願す天の侍家忠庭す
- 4、天一と心願す天の侍家忠庭す
- 5、天一と心願す天の侍家忠庭す
- 6、天一と心願す天の侍家忠庭す
- 7、天一と心願す天の侍家忠庭す
- 8、天一と心願す天の侍家忠庭す

礼拝奉仕要員

日付	3/20	3/27
司会者		
代表祈禱		
感謝祈禱		
奉仕基台		

